

自己評価結果(25項目)と具体的な取組内容

認証事業者名: 社会福祉法人ほたか会 あおなしデイサービスセンター

CHECK & ACTION25による現状把握実施月: 令和5年9月

項目	自己評価結果※		具体的な取組内容	
	事業主 管理者	職員		
A 情報共有・コミュニケーション				
1	理念、方針、ビジョンを職員に周知・徹底している	4.0	3.8	オリエンテーション時に説明、全職員が利用する職員休憩室へ掲示を行い朝礼では復唱している。
2	年度事業計画と目標を職員に明確に示している	4.0	3.8	職員会議で周知を行うと共に年間事業計画を職員休憩室に掲示している。
3	記録・報告、ミーティング等で、利用者等に関する情報の共有を徹底している	4.0	3.8	朝礼や毎日の申し送り職員で共有できるシステムを活用し共有している。
4	自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている	4.0	3.6	月に1回会議の場で課題について話し合っている。
5	現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている	4.0	3.8	各担当会議や委員会活動、カンファレンスでの意見を聴取している。
B 労務管理				
6	業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事内容で過重な負担を強くないようにしている	3.5	3.7	介護ロボットを導入し業務改善に取り組んでいる。
7	職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらでも仕事を続けられる支援を行っている	4.0	3.7	企業主導型保育施設コフレの運営。育児・介護休業規則に則り希望する職員へは対応している。
8	パワハラ・セクハラ等の予防・解決に向けた取り組みを行っている	4.0	3.8	パワーハラスメント防止の規定を設けており、相談窓口の案内を休憩室に掲示している。
9	相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている	4.0	3.8	管理者面談を年間3回の実施し、相談しやすい環境作りに配慮している。
10	職員一人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている	4.0	3.8	健康診断・個人面談にてヒアリング実施し早期に対応している。メンタルヘルスに関わる研修への参加を行っている。
C 評価・報酬				
11	一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている	4.0	3.8	年度ごとに個人面談を行い目標を設定している。
12	評価基準を示し、仕事ぶりや能力について面談によるフィードバックを行っている	4.0	3.8	年3回の面談時にフィードバックしている。
13	仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている	4.0	3.8	能力の評価は昇給や賞与で査定を行い、資格取得者、事例発表会や介護技術コンテスト等の入賞者には功労賞を授与している。
14	人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している	4.0	3.7	適宜検討し、就業規則の見直しを行っている。
15	賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している	4.0	3.7	給与規定並びにキャリアパス表を全職員が閲覧できる場所へ設置している。
D 人材採用・育成				
16	自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている	3.5	3.8	適切に人員配置ができるよう積極的に職員募集を行っている。
17	魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している	4.0	3.8	採用案内やHPIにて発信している。
18	研修体制の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている	4.0	3.8	施設内勉強会を毎月実施するとともにグループ内の研修センターの研修計画に基づき研修に参加している。また、eラーニングを活用し短時間勉強会も実施している。
19	新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている	4.0	3.8	各階層に応じた研修へ参加している。新入職員、他事業所からの異動職員にはメンタリング制度にてメンタリングを実施している。
20	将来のキャリア形成について、支援やアドバイスをを行っている	4.0	3.8	各資格の取得支援や個人面談の際に将来のビジョンについての相談や助言を行っている。
E 職場環境・組織風土				
21	多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している	4.0	3.8	毎月カンファレンス(処遇・環境に関すること)を実施しニーズを把握し対応について検討し必要に応じ変更している。
22	有給休暇の取得促進に向けた体制を明確化し、取得しやすい環境を整備している	4.0	3.8	計画有給の付与、個人の希望に応じ取得している。
23	高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している	4.0	3.8	技能実習生の受入や高齢者や障害者を積極的に採用している。
24	利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している	4.0	3.8	クレームについては苦情対策会議にて原因を究明し対策を策定。対策については職員へ周知し実行している。過度な要求には、内容の確認を実施し、出来ること・出来ないことを管理者(職)より説明している。それでもご納得いただけない場合は、法人本部に協力を仰ぐ体制がある。
25	主体性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある	4.0	3.8	各担当や委員会においてリーダーを決め、意見や改善点について話し合い、主体性を尊重している。

※数値化の方法: 25項目全てについて「あてはまる4点、どちらかというあてはまる3点、どちらかというあてはまらない2点、あてはまらない1点」として、職員全員に対し無記名アンケートを実施し、平均点を算出

自己評価結果

認証事業者名: 社会福祉法人ほたか会 あおなしデイサービスセンター

